

死亡編

I 学校の管理下の死亡の状況

◇ 学校の管理下の死亡の発生件数

「学校の管理下の死亡事故」の発生件数の内訳は、表－1に示すとおりである。

表－1 学校の管理下の死亡の発生件数

()内は突然死の件数

			小学校	中学校	高等学校	高等専門学校	幼稚園	保育所	合計	
各教科等	保健・体育	体操			2 (2)				2 (2)	
		器械体操							0	
		陸上競技	持久走・長距離走			2 (2)				2 (2)
			その他							0
		球 技	サッカー			1 (1)				1 (1)
			バスケットボール	1 (1)	1 (1)					2 (2)
			その他							0
		武 道	相撲		1 (1)					1 (1)
			その他							0
		その他		2 (2)						2 (2)
総合的な学習の時間								0		
自立活動								0		
その他 (保育中を含む)						1	2	3		
特別活動	学級活動	給食指導	1						1	
		清掃	2 (1)	1					3 (1)	
		その他			1				1	
	児童会・生徒会活動								0	
	体育的クラブ活動								0	
	文化的クラブ活動								0	
	生産的クラブ活動								0	
その他				1				1		
学校行事	儀式的行事	朝会							0	
		その他	1 (1)						1 (1)	
	学芸的行事								0	
	健康安全的行事								0	
	体育的行事	運動会・体育祭		1 (1)					1 (1)	
		その他							0	
	遠足・集団宿泊的行事								0	
	修学旅行								0	
	その他				1 (1)				1 (1)	
	勤労生産・奉仕的行事								0	
その他								0		
課外指導	体育的部活動	水 泳		1	1				2	
		陸上競技	持久走・長距離走			1 (1)				1 (1)
			その他							0
		球 技	サッカー			2 (1)				2 (1)
			テニス		1 (1)	1 (1)				2 (2)
			ソフトボール		1 (1)					1 (1)
			バスケットボール		1 (1)					1 (1)
			ラグビー			1 (1)				1 (1)
			卓球		2 (2)					2 (2)
			バドミントン			1 (1)				1 (1)
		その他			1				1	
		武 道	柔道			1				1
			その他			1 (1)				1 (1)
		その他				2 (1)				2 (1)
		文化的部活動								0
生産的部活動								0		
水泳指導								0		
その他				1 (1)				1 (1)		
休憩時間	休憩時間中			2 (1)					2 (1)	
	昼食時休憩時間中		1 (1)	1 (1)		1			3 (2)	
	始業前の特定時間中		1		1 (1)				2 (1)	
	授業終了後の特定時間中		1 (1)	2	3 (1)				6 (2)	
	その他								0	
寄宿舎				1				1		
技能連携								0		
通学(園)中	登校(園)中	徒歩		2					2	
		鉄道			3 (1)				3 (1)	
		自転車		1 (1)	1	1			3 (1)	
		自動二輪車			1				1	
		自家用車					2		2	
	下校(降園)中	徒歩	2		1				3	
		鉄道			1				1	
		自転車			3				3	
		原動機付自転車			1				1	
	通学に準ずるとき								0	
合 計			12 (7)	18 (11)	37 (17)	2 (0)	3 (0)	2 (0)	74 (35)	

1 小学校における死亡の事例

〔I〕各教科

(1) 体育

球 技

事例1	小6年・女	心臓系 突然死
-----	-------	---------

体育のバスケットボールの授業中、5分程度の試合に2試合出場した。授業終了後に友人とゼッケンを片付け終わった際、友人に寄りかかるように、床にうつぶせに倒れた。養護教諭が現場に急行し、救急車が来るまでの間、人工呼吸と心臓マッサージを施す。救急車到着後、AEDを施すが、心臓停止、脈拍停止が続く。その後、脈は回復するが、意識がない状態が続き、後日死亡した。

(2) その他

事例2	養小1年・女	心臓系 突然死
-----	--------	---------

他の学校から派遣された教員による訪問教育の授業中、カレンダー作りを終えクラシック音楽を聴いている途中でうとうとし始めて、1日の生活のリズムからうとうとし始める時間帯であったので寝かせたところ、途中で呼吸をしていないことに気付き、119番通報する。救急車の到着時は、意識が無く、呼吸停止状態であった。病院で脳出血の疑いからCTを撮るなど検査や治療を受けたが、死亡した。

事例3	小2年・男	中枢神経系 突然死
-----	-------	-----------

算数の授業中、突然発作を起こした。保健室にて保護者より預かっていた坐薬を投薬した後、救急車で病院に搬送。救急処置が行われたが、午後死亡した。

〔II〕特別活動

(1) 学級活動中

給食指導

事例4	養小6年・男	その他
-----	--------	-----

給食時間中、給食の食材であるちくわで、誤嚥をおこした際、窒息状態となった。背中を叩くなどの誤嚥時の処置をするが、ちくわが出てこなかったため、人工呼吸等の救急処置をすると同時に救急車を要請。救急車到着まで人工呼吸を行ったところ、救急車到着までに呼吸が回復。救急車到着後、吸引等の処置を受けるが、食物は吸引できなかった。救急車にて救急指定病院へ搬送した。その後主治医の病院へ転院したが、事故から4日後に同病院にて死亡した。

清 掃

事例5	小5年・男	心臓系 突然死
-----	-------	---------

給食後の清掃の時間中、縦割り班による奉仕作業で体育館が割り当てられていたため、体育館で整列し、担当教諭から説明を受けた。その後、作業にとりかかろうとしたところ、本児童

は床に横になっていた。担当教諭は、すぐに本児童を抱きかかえ、名前を呼んだが返事はなく、うなり声が聞こえ、顔色がみるみるうちに青紫色にかわっていった。教頭と養護教諭が現場に駆けつけ、呼吸と心臓が停止していることを確認し、すぐに心臓マッサージと人工呼吸を行った。救急隊員が到着した後は、救急隊員に引き継いだ。病院に搬送し、その後は容態が安定していたものの、翌朝死亡した。

事例6	小6年・男	全身打撲
------------	-------	------

清掃時間中、廊下から教室へ入ってきて、いきなり窓に付いている手すりを乗り越え窓の外へ出た際、教室の後ろで清掃していた児童が注意し、手を差し出し助けようとしたが、手すりを持っていた手が滑ったのか4階より転落した。

〔Ⅲ〕 学校行事

（1）儀式的行事

その他

事例7	小4年・女	心臓系 突然死
------------	-------	---------

ふだん通りに登校し、卒業式に出席、卒業生の見送りに参加後、家族と共に体育館北側駐車場を歩いている途中、突然何かにつまずくようなかたちでうつ伏せに倒れた。呼名反応なく、呼吸・脈拍も確認できなかったため、養護教諭が心肺蘇生を行う。救急車で医療センターへ搬送し治療が行われたが、翌日死亡した。

〔Ⅳ〕 休憩時間

（1）昼食時休憩時間中

事例8	小6年・男	心臓系 突然死
------------	-------	---------

昼食時休憩時間中、給食を食べた後、本児童が友人の肩にタッチして教室の後ろの出口から教室横の階段10段をかけ上がり踊場から次の階段を2、3段かけ上がった際、横向きに倒れた。担任と養護教諭が人工呼吸と心臓マッサージをした。3分ほどで救急車がきたので救急隊員に引き継ぎAEDを使用。病院に搬送したが、午後死亡する。

（2）始業前の特定時間中

事例9	小6年・女	内臓損傷
------------	-------	------

始業前の特定時間中、天井から吊り下がったオーバーヘッドロールスクリーン収納ボックスに巻かれた自転車用のゴム紐に首がかかった状態でぐったりした姿を発見される。病院で治療を受けたが、多臓器不全となり、死亡した。

(3) 授業終了後の特定時間中

事例10	小6年・男	心臓系 突然死
------	-------	---------

6時限の体育を見学した後の特定時間中、3階の教室に戻った際、急に崩れるように倒れた。すぐに救急車を要請し病院へ搬送。救急処置を行ったが、死亡した。

〔V〕通学中

(1) 下校中

徒 歩

事例11	小1年・男	窒息死
------	-------	-----

下校中、同級生数名と徒歩で自宅へ向かっていた際、途中同級生の母親が迎えにきたため合流した。自宅側の公園に到着し、同級生と帰宅後公園で遊ぶ約束をし、同級生とその母親と別れ、約80m先の自宅へ一人で向かった。その後行方不明となり、翌日絞頸による窒息死のため遺体で発見された。

事例12	小3年・男	内臓損傷
------	-------	------

下校中、友人と別れた後、自宅があるマンション高層階に向かうが、自宅がある所はエレベーターが停まらないため、ひとつ上の階でエレベーターを降り、自宅へ向かおうとしていた際、容疑者に声をかけられ、投げ落とされてしまう。救急車で病院へ搬送されたが、死亡した。

2 中学校における死亡の事例

〔Ⅰ〕各教科

(1) 体育

球 技

事例 13	中3年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

体育の授業中、バスケットボールを実施し、準備体操、基礎練習の後、ミニゲームを行い、7～8分ゲームに参加した。授業終了時の挨拶をするために、全員を集合させた際、突然意識を失い倒れた。救急処置を行いながら救急車で搬送したが、後日死亡した。

相 撲

事例 14	中2年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

体育の授業中、体育館の床にマットを敷いて相撲の試合を行い、本生徒は相手に外掛けを掛けた際、2人とも倒れ込んだ。その後、本生徒は立ち上がったが、土俵マット際で後ろ向きにマット上に転倒した。教師が呼びかけたが返事をしなかったため、近づいて本人の様子を見に行くと意識がなく、大きないびきをかいていた。すぐに他の生徒に養護教諭を呼ぶよう指示した。連絡を受けた教師と養護教諭がかけつけ、本人の状態をみて救急車を要請した。その間、職員は気道確保し呼吸や脈の状態を見たが、徐々に呼吸が弱まり停止したので人工呼吸を行った。搬送された病院で処置を受けたが、死亡した。

〔Ⅱ〕特別活動

(1) 学級活動

清 掃

事例 15	中3年・男	そ の 他
-------	-------	-------

清掃が終わるか終わらないかの時間帯に、本生徒が本校舎から体育館に連絡する廊下通路の出入り口のガラスドアに衝突した。保健室で応急処置をすると同時に、救急車を要請した。担任が家族に連絡する。意識がなくならないように対応しながら応急処置を続け、病院に搬送したが、搬送先の病院で死亡した。

〔Ⅲ〕学校行事

(1) 体育的行事

体育祭

事例 16	中2年・女	中枢神経系 突然死
-------	-------	-----------

体育祭中、2年女子80m走に参加し完走した後、2年全員リレーに参加、第5走者として100mを全力疾走し次の走者にバトンを渡し、その後、待機場所に移動した際、フラフラとよろめきながら前のめりに倒れた。すぐに近くの教諭が応急処置を行い、救急車で病院へ搬送した。病院へ搬送中AEDを行うが反応は無く、病院到着後、死亡した。

〔Ⅳ〕 課外指導

(1) 体育的部活動

水 泳

事例 17	中1年・男	頸椎損傷
-------	-------	------

水泳部活動中、プールサイドにいた顧問がプールの水面にうつ伏せになっている本生徒に気づき、プールサイドに引き上げた。プールの底に頭部を打ったと思われる。教員により心肺蘇生法、AED等を行い、救急車で病院へ搬送。救命措置がとられたが、死亡した。

球 技

テニス

事例 18	中2年・女	心臓系 突然死
-------	-------	---------

委員会活動が終了後、女子テニス部の活動に参加するため、走って庭球場に向かった。校舎と庭球場の間にある階段を上がり、庭球場に到着。ストレッチ体操をしてリレー形式のダッシュに加わった(往復約50m)。ダッシュの2回目から戻ってくる時、次の走者にタッチする前に突然倒れた。一度すぐに立ち上がったが再び倒れた。すぐに救急車を要請。呼吸なし、身体反応なし、脈の取れない状況であったため、救急車が到着するまでのあいだ教諭が心肺蘇生を実施し、病院に搬送後、救命処置が行われた。危険な状態が続き、死亡した。

ソフトボール

事例 19	中3年・女	心臓系 突然死
-------	-------	---------

休日のソフトボール部活動中、朝からランニング、キャッチボール、ノック、ロングティなどを行い、その後、学校周回道路上をランニングしていたところ、スタートからおよそ2,200m走り終えたあたりで、突然倒れて意識を失い、体が硬直した状態となった。救急車を要請し、医療機関に搬送されたが、同日午後に死亡した。

バスケットボール

事例 20	中2年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

バスケットボール部で、午前中より練習と練習試合を行っていた。午後、昼休憩後の練習試合を行ったが、開始2分後に体調不良を訴え、脱力状態となった。救急車を要請し、救急隊員がAEDによる救命措置を行った。その後、救急車で脳神経外科に搬送され、検査を行ったが異常は見当たらなかった。再搬送された病院でも救命措置が行われたが、意識不明の状態が続き、死亡した。

卓 球

事例 21	中2年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

卓球部活動中、ミーティングの後、準備運動で階段の昇降ランニングを行い、球出しの練習に入ろうと卓球台の前に立った際、急に倒れた。救急車にて病院へ搬送、集中治療室での治療を受けていたが、後日死亡した。

事例 22	中3年・男	大血管系 突然死
-------	-------	----------

地区中学校卓球大会中、試合のセット間に、本生徒が「背中が痛い」と言ったので、顧問は痛みの場所を確認し、状態を観察しながら「大丈夫か?」と尋ね、本人も「やれる」とのことだったので、試合を続行した。顔色も通常通りだった。接戦の末勝利し、続く2試合目も出場し勝利したが背中痛みは消えなかった。試合後すぐにロビーに移動し、背中をなでたり、軽いマッサージをしたりしていたが、症状が改善されないため、救護担当の養護教諭に連絡し、顔色不良、口唇色不良のため救急車で病院へ搬送した。搬送後、検査を受けたが原因を特定できず、CTによる検査と検査入院をする予定であったが、容態が急変し、死亡した。

〔V〕 休憩時間

(1) 休憩時間中

事例 23	中1年・女	頭部外傷
-------	-------	------

休憩時間中、トイレに行った本生徒は窓枠から外に出て、窓の下の駐車場に転落した。救急車で病院に搬送したが、死亡した。

事例 24	中2年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

2時限終了後の休憩時間中、教室の窓際の棚の天板に腰をかけて話しをしていたが、突然立ち上がるようにして、そのまま体の左側から床に倒れた。近くにいた生徒が教室内にいた担任を呼び、担任は直ちに生徒に保健室と近くの教師への連絡を指示した。養護教諭が意識のないことを確認し救急車を要請した。職員が交代で心肺蘇生を行い、救急車の到着を待った。救急車が到着し、救急隊員がAEDを実施し、病院へ搬送した。病院到着後も心肺蘇生を行ったが心肺機能が再開せず、死亡を確認した。

(2) 昼食時休憩時間中

事例 25	中3年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

昼食時休憩時間中、本生徒は3年生の仲間30人とサッカーしていて、ゲーム形式でボールを追って走ったり蹴ったりして動きまわっていたが、しばらくしたところ、具合が悪いと言って、そのままずくまり横に倒れ動かなくなってしまった。養護教諭らで心肺蘇生措置を行い、あわせて救急車を要請した。救急車が到着し、病院へ搬送し治療を受けたが、死亡した。

(3) 授業終了後の特定時間中

事例 26	中3年・女	頭部外傷
-------	-------	------

授業終了後の特定時間中、本生徒の姿が見えないので、担任が他の生徒3名とともに校内を探していた際、校舎4階廊下でみつけた。いまにも窓から飛び降りようとしているようだったので、本人との距離が6～7mのところ、担任が落ち着くよう説得したが、突然窓の棧に飛び上がり、約13m下のアスファルト舗装された職員駐車場に転落した。すぐに教師が向かい、気道確保に努め、救急車を要請する。病院に搬送したが、死亡した。

事例 27	中3年・女	全身打撲
-------	-------	------

授業終了後の特定時間中、5階女子トイレの窓に腰掛けている本生徒を教師や生徒が発見して、危険なので急いで駆け付けようとしたが、間に合わず転落した。病院へ緊急搬送したが死亡した。

〔VI〕通学中

（1）登校中

徒 歩

事例 28	中1年・男	溺 死
-------	-------	-----

本生徒は、学校に登校するために家を出たが、そのまま所在不明となった。後日、通学路直近のクリーク（水路）内で亡くなった状態で発見された。

事例 29	中2年・男	全身打撲
-------	-------	------

1年生の後半から休みがちになり、夏季休暇明けの2日連続で欠席した。そのため父親が本生徒と共に学校に登校しようとマンションの玄関を出たが、突然フェンスを乗り越え転落した。直ちに救急車で病院へ搬送したが、同日死亡が確認された。

自転車

事例 30	中1年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

自転車で登校中、本校正門前150メートル手前で自転車ごと転倒した際、よろよろと自ら倒れた。通りかかった男子生徒が本生徒のすぐそばについていて、他の生徒にすぐ先生に連絡するように依頼し、報告を受けた職員がすぐ現場に駆けつけるとともに、保護者に連絡し、救急車を要請した。救急車が到着するまで本生徒を保温、人工呼吸等の救急処置を施す。保護者と校長が救急車に同乗し、病院へ搬送したが、死亡した。

3 高等学校における死亡の事例

〔I〕各教科

(1) 体育

体 操

事例 31	高1年・女	中枢神経系 突然死
--------------	-------	-----------

4時限の体育授業中、担当教諭が出欠をとり授業内容を確認し、体育館を3周、約400メートル程度のランニングを行った後、準備運動である跳躍、膝の屈伸、伸脚と進みアキレス腱のばしの運動を行っていたところ、足がもつれるように転倒した。そのとき、頭部は打っていなかったが、発汗、顔面紅潮、右前頭部の痛み、上肢の麻痺や身体をねじるような動きが見られた。意識ははっきりしていて、問いかけには応答していた。救急車を要請し、病院に搬送したが、後日、死亡した。

事例 32	養高3年・男	心臓系 突然死
--------------	--------	---------

体育授業中、体育館にてサーキットトレーニングに参加したが、呼吸が荒くきつそうにして胸をおさえて苦しそうにしているため、養護教諭に連絡。養護教諭到着時、呼吸をほとんどしていない状態であり、救急車を要請。救急車が到着する前に心肺停止状態となったので心肺蘇生法を実施する。救急車到着後、AEDモニターに心拍数が認められるが、搬送直前に車内にて再度心停止となる。搬送先では、人工心肺装置が装着されるが、後日死亡した。

陸上競技

事例 33	高1年・女	心臓系 突然死
--------------	-------	---------

体育授業中、持久走で約2.5kmを走り終えた後、友人と談笑しながら座っていた。そのうちに本生徒は大の字で横になったが、いつまでも起き上がらないことに友人が気付いた。呼吸をしておらず教科担任に知らせた。教科担当は、心肺停止を確認したので救急車の手配をして他教員とともに救命措置をする。救急車で救命救急センターに搬送し拍動は回復したが呼吸、意識は戻らず死亡した。

事例 34	養高2年・男	心臓系 突然死
--------------	--------	---------

健康状況の確認など日常生活に関する指導を受けた後、学校に隣接するスポーツ公園グラウンドでマラソンの授業に参加中、準備運動終了後、1周約200メートルを7周走り終えて整列場所へ移動していたところ、突然意識を失い後方に倒れた。直ちに応急処置を施し、救急車で病院へ搬送した。病院へ搬送時は心肺停止状態であったため、救命治療を受けたが、死亡した。

球 技

事例 35	高3年・男	心臓系 突然死
--------------	-------	---------

保健体育のサッカーの試合中、キックオフで蹴られたボールを追いかけて30m走ったところで、ボールがクリアされたため自陣へ戻ろうと身体の向きを変えた際、その場にしゃがみこむように倒れ意識不明となった。直ちに担架で保健室へ運び、救急車を要請した。呼吸、脈拍が確認できなくなったため、心肺蘇生を行うとともにAEDを装着し、AEDの指示に従い救急車到

着まで心肺蘇生を続けた。救急車到着後、救急隊員による心肺蘇生、AEDによる電気ショックが行われた。病院に搬送され治療が行われたが、死亡した。

〔Ⅱ〕 特別活動

(1) 学級活動

その他

事例 36	養高1年・男	溺 死
--------------	--------	-----

特別活動の海水浴中、本生徒がいないことに気づき、付近を搜索したところ、海中に沈んでいるのを発見した。直ちに浜に引き上げ心肺蘇生法を実施し、救急車を要請した。救急車到着後、医療機関に搬送した。搬送先の病院にて死亡が確認された。

(2) その他

事例 37	高2年・男	溺 死
--------------	-------	-----

見学旅行中、水族館を見学した後、徒歩5分のビーチに行き、上半身裸のトランクス姿になり、水深30cmのところまで遊んでいたが、集合時間が近づいたため、友人が呼びに行ったところ、仰向けで意識不明の状態で見られる。病院へ搬送されたが死亡した。

〔Ⅲ〕 学校行事

(1) 遠足・集団的宿泊行事

事例 38	高2年・男	心臓系 突然死
--------------	-------	---------

修学旅行中、最終日の研修後、バス停に再集合する際、博物館入口の階段で急に座り込み後ろへ倒れた。そのため立看板がガラス戸に当たり大きな音がしたので、職員が出てきたところ、本生徒を友人が助け上げようとしていた。本生徒は写真部ということもあり数台の写真機を担ぎ、他の者より広域に活動して写真を撮り続けていた。また、寝不足や前日滞在した地域との気温差もあり身体的疲労はピークにあったと考えられる。教員による心肺蘇生法を開始、到着した救急車に引継いだ。救急救命センターに搬送され約1時間あまりの救急処置を受けたが、死亡した。

〔Ⅳ〕 課外指導

(1) 体育的部活動

水 泳

事例 39	高1年・男	溺 死
--------------	-------	-----

本生徒はいつもどおりマリンスポーツ部の練習場所である潜水プールへ行き、練習の準備を始めた。同部のキャプテンから顧問教諭不在時の当日のメニューを聞き、ストレッチ等を行い、練習をしていた。練習開始1時間弱経過したころ、練習メニューに従い練習している途中、本生徒が浮上せず、プールの底にいる様子がおかしいことに水泳部の生徒が気づいて、マリンス

スポーツ部の生徒に知らせた。同部員が本生徒に近づいたところ、意識不明の状態であったため、他の部員と協力し、急いでプールから引き上げた。本生徒は意識がなく、口や鼻からの出血も見られたため、急いで顧問教諭等に連絡するとともに、その場に残った部員が心臓マッサージを行った。その後、救急隊により病院に搬送されたが、死亡した。

陸上競技

事例 40	高2年・男	心臓系 突然死
--------------	-------	---------

陸上部活動中、1,000m走で、500m過ぎて外側から先頭に出ようとし、先頭の生徒と接触し転倒、すぐに立ちあがって集団に戻り、先頭でゴール。その後、スピードを落としてジョグを開始したが、ゴールからほぼ20m地点で前のめりに倒れる。倒れた後、数秒後に痙攣が始まり、顧問が駆けつけ仰向けにした。すでに意識、呼吸、脈拍はなく、他部員にAED、救急車を指示、心肺蘇生を開始した。養護教諭も駆けつけAEDを装着したが循環のサインはなかった。救急車到着、救急車内でも心肺蘇生を続けるが、搬送先の病院で死亡した。

球 技

サッカー

事例 41	高1年・男	溺 死
--------------	-------	-----

サッカー部活動中、運動場に隣接している川へ落ちたボールを部員2人で取りに行ったが、途中で1人は部活動の場所へ戻った。ボールを取りに行った本生徒が20分くらいたっても戻ってこなかったため、部員が様子を見にいった際、川にうつ伏せになっている本生徒を発見した。サッカー部員や顧問が人工呼吸、心臓マッサージを行い、あわせて救急車の要請を行った。救急隊に引き継ぐまで人工呼吸を続け、病院へ搬送されたが、死亡した。

事例 42	高3年・男	心臓系 突然死
--------------	-------	---------

サッカー部活動中、前半30分間試合を終え水分補給をして、後半の試合に向けてのミーティングが始まった直後倒れた。倒れた後、呼吸、脈、意識喪失が認められるため、救急車到着までその場でコーチが気道確保をはかり、心肺蘇生（人工呼吸と心マッサージ）を続けた。一方熱中症も考慮し全身（腋下、股関節等）を氷で冷やし救急車到着後、AED等の処置を受けながら病院へ搬送されたが、死亡した。

テニス

事例 43	高1年・男	心臓系 突然死
--------------	-------	---------

7時限授業終了後、ソフトテニス部の練習に参加した。各自休憩をとるとともに軽い食事をとり、再び練習を始める。総合体育大会が目前に迫っており、乱打やボレーの練習を交互に行い、いつもより遅い時間まで練習を行った。練習終了後、部室に入った際、まもなく突然意識を失った。3年生が様子を見るとともに心臓マッサージを行う。他の2名は定時制高校の職員室に駆け込み、救急車を要請すると同時に父親に連絡する。病院に搬送され救急処置が行われたが、死亡が確認された。

ラグビー

事例 44	高2年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

ラグビー部活動中、公園内をランニングしていたところ、本生徒が突然倒れた。救急車で病院に搬送したが、死亡した。

バドミントン

事例 45	高3年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

バドミントン部活動中、ストレッチを終了後、1階から2階の廊下1周約250mをランニングしていたところ、8周目に入ったところで、突然前のめりに倒れた。直ちに顧問が駆けつけたが、意識が無く、心肺停止状況と判断し、すぐに救急車を要請した。顧問や他校の教員が人工呼吸、心マッサージを続け、救急隊員に引継ぎ、病院へ搬送した。ICUで治療したが、翌日に容態が急変し、死亡した。

アイスホッケー

事例 46	高3年・男	頭部外傷
-------	-------	------

アイスホッケー部活動中、試合開始直後に相手側のシュートを防ごうとして、足からスライディングするような形になりながら体で防ぎに入ったところ、相手の放ったパックがヘルメットとネックガードの間の左耳下に当たり、そのまま倒れ込んだ。病院への搬送中の救急車の中で心停止状態になり、蘇生が行われた。病院で処置を受け、後日容態が安定して、他の病院へ移送となる。その後死亡した。

武 道

柔 道

事例 47	高1年・男	頭部外傷
-------	-------	------

柔道部の練習中、乱取りをしていたところ、頭部を畳に打ちつけた。休憩時間時に「頭が痛い」と顧問に訴えたため、頭部を打ったことを顧問が確認し、氷嚢で冷やしながら水を飲むように指示する。ペットボトルの水を飲もうとしたが、飲めずに脱力、道場に横になった。直ちに救急車を要請し、搬送された病院で治療を受けたが、10日後に死亡した。

弓 道

事例 48	高2年・女	大血管系 突然死
-------	-------	----------

弓道部活動中、ストレッチ体操をした後、試合形式に1列に並んで練習していたところ、弓が落ちる音と同時に突然倒れた。救急車でかかりつけの病院へ搬送されたが、死亡した。

その他

事例 49	高1年・男	全身打撲
-------	-------	------

自転車部活動中、ロード練習を、部員全員12名が1分間隔で発走して、集合場所にて点呼したところ本生徒がいないことに気付き、顧問が搜索したところ、集合場所から約5km下った道路脇の4m下の杉林に自転車ごと転落しているのを発見する。転落時の目撃者はいなく、現場は左カーブであり、曲がりきれず道路から転落した模様。発見した時は、意識はあったものの、出血も多く朦朧状態であった。消防署に救助要請、レスキュー隊が救助に来るが、その間も大

量に出血が続いた。CPRを行い、ヘリコプターの離陸場所まで救急車で移送、ヘリコプターで病院へ搬送したが、死亡した。

事例 50 養高1年・男 大血管系 突然死

フライングディスク部活動中、健康観察を行った後に準備運動をし、練習を開始した。まずジョギング及びウォーキングをし、水分補給をしながら10分程度の休憩を済ませ、その後坂道ダッシュの練習を行った。ダッシュを1本走るとに日陰で水分補給、20分間の休憩があるので、本生徒は自分の荷物が置いてある教室に行った。用事を済ませて廊下を移動している本生徒を職員が目撃しているが、集合場所の体育館に戻ってこないため、校内にいる職員等で校内を探したところ、別棟の教室で倒れて痙攣している本生徒を発見し、病院に搬送したが死亡した。

(2) その他

事例 51 高2年・男 大血管系 突然死

2学年合宿勉強会2日目の英語の座学授業中、突然息苦しくなり教科担任に訴えた際、倒れこんだ。まもなく意識がなくなり、呼吸もない状態になった。心肺蘇生をしながら救急車を待ち搬送され、病院で救命措置を施すが2時間後に死亡した。

〔V〕 休憩時間

(1) 始業前の特定時間中

事例 52 高3年・男 心臓系 突然死

母親の車で8時ごろ登校し、3階の教室へ行って着替え、その日は暑かったので窓のところで友人3人と話していたところ、突然崩れるように倒れた。倒れた時、ちょうど教室に入ってきた担任が、養護教諭へ連絡するよう生徒に指示。養護教諭は意識がないことを確認。救急車の手配をし、循環サインがなかったため心肺蘇生を行った。病院へ搬送し、医師が懸命の処置をしたが死亡した。

(2) 授業終了後の特定時間中

事例 53 高2年・男 頭部外傷

文化祭の前日の準備中、本生徒のクラスは教室棟の5階で、おばけ屋敷をすることになっており、午後5時過ぎに準備は終わっていたが、最終下校時刻が午後7時であったことから、準備や練習をしていた。本生徒は、他の生徒が気が付かないうちに、霧よけ部に出て、誤って約11メートル下の生徒昇降口屋根のコンクリートに転落した。救急車で病院に搬送したが死亡した。

事例 54 高3年・男 心臓系 突然死

授業終了後の特定時間中、級友とバレーボールを1時間半程したが、終盤に本生徒がきついと言って休み、その後一人で一足先に教室へ戻った。級友が弁当を購入してくるのを待って、一緒に食べ始めた際、突然前につんのめるようにして倒れ込んだ。一緒にいた友人がすぐに職員を呼びに行った。職員はすぐに心肺蘇生を施し、救急車で病院に搬送したが、死亡した。

事例 55	高3年・女	その他
-------	-------	-----

校舎3階ベランダから転落し、校長室前駐車場のコンクリート面にうつ伏せで顔を左に向けて倒れているのを発見された。意識はあるものの、鼻と口腔から多量の出血をし、右手と胸部の痛みを訴えたため、救急車で病院へ搬送した。集中治療を受けたが、翌日死亡した。

〔VI〕 寄宿舍

事例 56	養高2年・男	窒息死
-------	--------	-----

前日より風邪で静養しており、当日、夕食をとった後自室で休憩中、気分が悪くなり、1人で洗面所に行って、咳込みと嘔吐を繰り返していた。気づいた職員が駆けつけた時はドロドロした嘔吐物が見られ、声がけをし、背中をさすったが、まもなく意識を失った。脈、呼吸とも停止しており、救急車を要請し、到着まで心臓マッサージと人工呼吸を繰り返した。救急車で病院へ搬送後、死亡した。

〔VII〕 通学中

(1) 登校中

鉄 道

事例 57	高2年・男	全身打撲
-------	-------	------

通学中、雨が降っていたため、いつもより早く父親に駅まで送ってもらい、いつもより早い列車に乗ろうとして、自分が乗る上り電車がホームに入ってくると勘違いし、遮断機をくぐって、線路内に入った際、その駅には停車しない下りの特急電車に撥ねられる。すぐに救急車で病院へ搬送されたが、約1時間後に死亡した。

事例 58	高2年・女	全身打撲
-------	-------	------

登校中、上りホームで電車を待っていたが、前のめりになるように線路内に落ち、通過しようとした貨物列車に轢過された。貨物列車の運転手は、線路内に倒れるように落ちた生徒を認め急ブレーキをかけたが、生徒の身体を巻き込むようにして約400メートル走行し停車したが、死亡した。

事例 59	高3年・女	心臓系 突然死
-------	-------	---------

登校中、自宅から自転車で駅に向かい、駅に到着して、電車に乗り込み、ドアの方を向いた際、そのままホームに倒れた。乗客が本生徒に声をかけるが反応なく通報で駅員が駆けつけ救急車を要請した。乗客の一人が心臓マッサージを行う。その後救急車で医療総合センターへ搬送したが、死亡した。

自動車

事例 60	高2年・女	溺 死
-------	-------	-----

通学中、模試を受けるために、通常はバス通学であったが、雨が非常に強かったので安全のために父親が運転する自動車で学校へ向かっていたところ、突然鉄砲水が発生し、避けることができず自動車に乗ったまま流され、車外に脱出するも、強い濁流に流された。

搜索の結果、約1キロ離れた川岸で亡くなった状態で発見された。

自動二輪車

事例 61	高2年・男	頭部外傷
--------------	-------	------

登校中、バイクで走行していたが、見通しの良い道路脇の鉄柱の標識に激突し、水田にバイクごと転落した。意識を失い倒れていたところを通りがかった会社員に発見された。ドクターヘリで救急センターへ移送されたが、死亡した。

(2) 下校中

徒歩

事例 62	高2年・女	全身打撲
--------------	-------	------

当日は1・2時限を保健室で休養し、3時限から5時限までの授業を受け昼休みも友人と食事をし、6時限に再度保健室に来室し、養護教諭・カウンセラーと話をした。

6時限終了後、送別会があったので、それに参加し、はしゃいでいる姿も見られたが、その後下校し電車で自宅近くの駅で降り、マンションから飛び降り死亡した。

鉄道

事例 63	高1年・男	内臓損傷
--------------	-------	------

翌日行われる入学試験の会場準備を午前で終え下校中、鉄道を利用して帰宅するため駅に行きホームで列車を待っていた際、ふらふらした状態でホームから線路内に転落し駅通過の貨物列車にはねられた。病院に搬送され、集中治療室において治療を受けたが、翌日に死亡した。

自転車

事例 64	高1年・男	頸椎損傷
--------------	-------	------

期末考査1日目が終了し下校中、歩道橋の下降部を自転車で走行したが、折り返しの踊り場より下の道路上に約7m転落した。搬送された病院で死亡した。

事例 65	高2年・男	内臓損傷
--------------	-------	------

下校中、自転車に乗って踏切内に進入した際、電車に撥ねられた。救急車で病院へ搬送されたが死亡した。

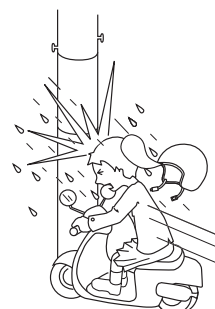
事例 66	高3年・男	内臓損傷
--------------	-------	------

自転車で下校中、坂道を下っていて、道路左側を通行していたが、右側歩道を歩いている友人を見ようと振り向いた際、電柱に激突、頭部と胸部を強打して転倒した。事故現場付近に居合わせた人が、救急車の手配や救急処置を施した。その後、救急車で病院に搬送したが、死亡した。

原動機付自転車

事例 67	高1年・女	頭部外傷
--------------	-------	------

下校中、原動機付自転車で走行していたところ、霧雨状態で視界が悪く、外側線左側の道路標識に接触しヘルメットが飛び、電柱に頭を打ち付けた。救急車で病院へ搬送されたが、死亡した。



4 高等専門学校における死亡の事例

〔I〕 休憩時間

(1) 昼食時休憩時間中

事例 68	高専5年・女	窒息死
-------	--------	-----

以前より学校を休みがちで「抑うつ状態」の診断を受けていたが、昼食時休憩時間中に、手すりにロープを掛けて首を吊っているのを発見された。直ちにロープをはずし、救急車で病院へ搬送されたが死亡した。

〔II〕 通学中

(1) 登校中

自家用車

事例 69	高専1年・男	頭部外傷
-------	--------	------

登校中、踏切を自転車で通行した際、列車に轢かれ死亡した。

5 幼稚園における死亡の事例

〔I〕 保育中

事例 70	幼4歳・男	溺死
-------	-------	----

入園前の幼児との交流会終了後、先生の指示で自由遊びを行い、保育室に入室し人数確認したが、本児がいないことに気付きすぐに職員が園内外を探したところ、深さ10cm・幅80cmの園脇にある農水路に倒れているところを発見した。農水路から抱き上げ、職員室に運び救急隊を要請し心肺蘇生を行い、救急車で病院へ搬送したが死亡した。

〔II〕 通園中

(1) 登園中

自家用車

事例 71	幼4歳・男	内臓損傷
-------	-------	------

登園中、グループ通園の当番の車に本児を含め3人乗っていた。幼稚園を過ぎ、農道に駐車し、当番の者が、自宅より所持していた包丁で、腹部や背中などを十数か所刺し、本児を車外へ放置した。

その後、散歩途中の方に発見され、病院へ搬送されたが死亡した。

事例 72	幼4歳・女	内臓損傷
-------	-------	------

登園中、グループ通園の当番の車に本児を含め3人乗っていた。幼稚園を過ぎ、農道に駐車し、当番の者が、自宅より所持していた包丁で、腹部や背中などを十数か所刺し、本児を車外

へ放置した。

その後、散歩途中の方に発見され、病院へ搬送されたが死亡した。

6 保育所における死亡の事例

〔I〕 保育中

事例 73	保4歳・男	熱 中 症
-------	-------	-------

保育所内で遊び中、行方不明となり、捜索していたところ、廊下に設置してある木製柵の中で意識不明の状態で見つめられた。救急車で病院搬送し、救命措置を受けたが死亡した。

事例 74	保1歳・女	窒 息 死
-------	-------	-------

保育中、園庭で滑り台をして遊んでいたところ、ミニトマトを誤って飲み込み、のどに詰まらせ窒息してしまった。すぐに救急車の手配を行い、到着した救命士による人工呼吸が行われ、ドクターヘリにて病院に搬送、治療を受けたが、同日死亡した。

